

# 平成27年度（第35回～第40回）受講生募集

一般市民を対象に開かれた学びの場として開講する「早稲田松代塾」。  
下記の通り平成27年度の受講生を募集いたしますので、奮ってご応募ください。

## 『多元文化論 -日本史・世界史の常識を再考する-』

● **講義の概要：**「多元文化論」とは、現在の日本人の立ち位置を疑い、東西各地の地域研究が相互に関連していることに着目し、その関係性を理解していこうという目的意識のもとに、早稲田大学文化構想学部 of の先生方が、日々学生たちに向き合っている考え方の総称です。この学部の多元文化論系には「日本史・世界史再発見」と題する非常に人気のある科目があり、私たちが「知っていると思っている」あれこれの常識を疑ってみようというのがその科目の目的です。今年度の講座は、その一端をご紹介しますものです。

連続6回  
12コマ

● **講義の日程・講師：**  
(開講時間は、午前の講義が午前10時30分～正午、午後の講義が午後1時～2時30分)

- |      |                                       |                                  |          |
|------|---------------------------------------|----------------------------------|----------|
| 第35回 | 27年4月26日(日)                           | 講師：早稲田大学教授                       | 村井 誠人 氏  |
|      | 午前「ヴァイキングと北欧史 (1)」                    | 午後「ヴァイキングと北欧史 (2)」               |          |
| 第36回 | 27年6月28日(日)                           | 講師：早稲田大学教授                       | 森 由利亜 氏  |
|      | 午前「中国の神仙思想と倫理 (1)」                    | 午後「中国の神仙思想と倫理 (2)」               |          |
| 第37回 | 27年10月4日(日)                           | 講師：早稲田大学教授                       | 井上 文則 氏  |
|      | 午前「ローマ帝国の成立と繁栄」                       | 午後「ローマ帝国の衰退と滅亡」                  |          |
| 第38回 | 27年11月8日(日)                           | 講師：早稲田大学助教                       | 川 浩二 氏   |
|      | 午前「『通俗』なる中国史－江戸時代の『通俗軍談』－」            | 午後「『水滸伝』とイレズミの男たち－宋の開封から江戸まで－」   |          |
| 第39回 | 28年1月17日(日)                           | 講師：早稲田大学教授                       | 小田島 恒志 氏 |
|      | 午前「戯曲の翻訳作業から見えてくる英語圏文化と日本文化 (1)」      | 午後「戯曲の翻訳作業から見えてくる英語圏文化と日本文化 (2)」 |          |
| 第40回 | 28年3月6日(日)                            | 講師：早稲田大学教授                       | 柳澤 明 氏   |
|      | 午前「ロシア－清－日本：『北』の視点から近世東アジアの国際関係を読み解く」 | 午後「『満洲』とは何か」                     |          |

本校講義：28年4月または5月に、早稲田大学において本校講義（1コマ）を行います。  
日程は後日、受講生に連絡します。

- **会場：**早稲田大学松代セミナーハウス（ほくほく線まつだい駅下車：詳細は受講生に連絡します）  
● **受講料：**1回（1日2コマ）1,500円（資料代500円、講義料1,000円） ● **定員：**先着80人  
● **申込み：**住所、氏名、電話・FAX番号を明記のうえ、FAXまたは郵便で  
早稲田大学松代セミナーハウス（住所：942-1534 十日町市蒲生、FAX：025-597-2132）まで  
● **問合せ：**松代早稲田協力会・木戸一之（TEL：045-316-2082）

早稲田大学・松代連携講座

早

稲

田

松

まつ

代

だい

塾

### 【参考】これまでの「早稲田松代塾」

- **平成21年度『近代日本の思想と文化（第1期）』（第1回～第5回）** 講師：佐藤能丸氏 早稲田大学講師 博士（文学）  
第1回「福澤諭吉」「大隈重信」 第2回「徳富蘇峰」「三宅雪嶺」 第3回「安部磯雄」「吉田東吾」  
第4回「吉野作造」「古在豊子」 第5回「石橋湛山」「角田柳作」
- **平成22年度『私たちにとってアジアとは何か－歴史地理の観点から』（第6回～第10回）**  
講師：福井重雅氏 早稲田大学名誉教授 博士（文学）、赤坂恒明氏 早稲田大学講師 博士（文学）  
第6回「アジアとヨーロッパ」「オリエントとオクシデント」 第7回「東洋と西洋」「アジアの範囲と境界」  
第8回「アジアとヨーロッパの出会い」「アジアからの衝撃（1）」 第9回「アジアからの衝撃（2）」「同（3）」  
第10回「アジアは存在するか」「歴史とは何か」
- **平成23年度『日本古代史の謎に迫る』（第11回～第16回）** 講師：松尾光氏 早稲田大学講師 博士（史学）  
第11回「神武東征神話と邪馬台国の進出」 「仏教導入の背景にある大王家と蘇我氏の思惑」  
第12回「『聖徳太子』像を創ったのは誰だったのか」 「茨田衫子にみる古代人の感覚」  
第13回「『大化改新はなかった』という説が消えた背景」 「大藤原京から平城京への遷都の理由」  
第14回「元正女帝の即位の背景にある政界裏面の真相」 「藤原仲麻呂の出世にみる官人の昇進制度」  
第15回「淳仁天皇の後は誰なのか」 「遣唐使は対等儀礼の国書を奉呈できたのか」  
第16回「鑑真のもたらした戒律はなぜ尊ばれなかったのか」 「天平文化から国風文化へ」
- **平成24年度『国際問題と日本の外交』（第17回～第22回）**  
講師：片岡貞治氏 早稲田大学教授、早稲田大学国際戦略研究所所長、博士（政治学）  
第17回「日本を巡る国際情勢2012」「世界債務危機」 第18回「アラブの春」「同（2）」 第19回「アラブの春（3）」「同（4）」  
第20回「日本の領土問題：尖閣諸島」「同：竹島」 第21回「日露関係」「TPP」 第22回「日中関係」「日米関係」  
本校講義「日本を取り巻く外交安全保障環境」
- **平成25年度『近代日本の思想と文化（第2期）』（第23回～第28回）** 講師：佐藤能丸氏  
第23回「米国使節ペリーの来航」「『尊皇攘夷』の思想」 第24回「『明治維新』観の変遷」「『文明開化』の『文明史観』」  
第25回「『文明開化』の文化」「『毒婦』の群れ」 第26回「『自由民権』の思想と運動」「明治14年の政変」  
第27回「『革命』から『改良』へ」「日本軍隊の成立」 第28回「『大日本帝国憲法』の起草」「『大日本帝国憲法体制』の確立」
- **平成26年度『憲法改正論議と世界の憲法』（第29回～第34回）** 講師：片岡貞治氏  
第29回「比較憲法の意義」「比較憲法（集団的安全保障）」 第30回「集団的安全保障」「集団的自衛権」  
第31回「比較憲法と日本の憲法」「比較憲法（米国）」 第32回「比較憲法（イギリス）」  
第33回「比較憲法（フランス）」「比較憲法（ドイツ）」 第34回「比較憲法（中国）」「総括（憲法改正論議）」

▼ 昨年度の受講生



主催  
協力  
松代早稲田  
早稲田大学  
協力会